

函館市医療・介護連携推進協議会
多職種連携研修作業部会 第12回会議

日時：令和2年10月30日（金）19：00～

場所：函館市医師会病院 5階講堂

【次第】

1 開 会

2 議 事

○報告事項

- 1) 令和2年度 多職種連携研修計画 実施報告
- 2) センターホームページ「コラム」の掲載について
- 3) 研修情報の一元化と提供について

○協議事項

- 1) 第6回 函館市医療・介護連携多職種研修会について

3 その他

4 閉 会

【配付資料】

- 1 報告事項
- 2 協議事項
- 3 令和2年度 多職種連携研修計画
- 4 各関係団体窓口一覧の作成に関する規定について
- 5 ホームページ上で掲載した研修情報一覧（令和2年4月～令和2年9月）
- 6 研修情報の一元化と提供について
- 7 令和2年度 函館市医療・介護連携多職種研修会（案）
- 8 タイムテーブル
- 9 研修概要書
- 10 研修コロナ対策

函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会
第12回会議 出席者名簿

※★…部会長および副部会長 ○…幹事

(敬称略)

分野	所属団体	氏名	勤務先等
医療	公益社団法人 函館市医師会	○佐藤 静	函館市医療・介護連携支援センター
	一般社団法人 函館歯科医師会	川村 曜輔	カワムラ歯科クリニック
	一般社団法人 函館薬剤師会	★副部会長 水越 英通	(株)はこだて調剤薬局昭和店
	公益社団法人 北海道看護協会 道南南支部	伊藤 玲子 ※欠席	医療法人雄心会 函館新都市病院
	道南在宅ケア研究会	川口 篤也	医療法人道南勤労者医療協会 函館稜北病院 副院長
	函館地域医療連携実務者協議会	船山 俊介 ※当日欠席	社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 法人内・法人外連携推進担当課長
	一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会 南支部	阿部 綾子	医療法人社団 函館脳神経外科病院
	北海道柔道整復師会函館ブロック	山本 康文 ※欠席	山本整骨院
	函館鍼灸マッサージ師連絡協議会	益井 基	益井東洋治療院
介護	函館市居宅介護支援事業所連絡協議会	渡部 良仁	居宅介護支援事業所 アニー
	函館市地域包括支援センター連絡協議会	京谷 佳子	函館市地域包括支援センター ゆのかわ
	函館市訪問リハビリテーション連絡協議会	★部会長 寺田 昌弘	社会医療法人仁生会 西堀病院
	道南訪問看護ステーション連絡協議会	白川 直子	社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 在宅療養支援室 訪問看護係
	道南地区老人福祉施設協議会	齋藤 禎史	特別養護老人ホーム シンフォニー

○報告事項

1) 令和2年度 多職種連携研修計画 実施報告(資料3)

(1) 相互理解の促進

①医療関係者向け研修会(動画公開)

- ・テーマ:「訪問看護師の機能と役割」

講師:社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院

在宅療養支援室 訪問看護 看護師主任 白川 直子 様

公開期間:令和2年9月11日~9月30日

閲覧人数:236名(申告人数)

アンケート結果:98件

②介護関係者向け研修会(動画公開)

- ・テーマ:「高齢者の身体的特徴(フレイル)と

主治医に伝わりやすい報告の仕方」

講師:恩村内科医院 院長 恩村 宏樹 様

公開期間:令和2年8月11日~8月31日

閲覧人数:1,189名(申告人数)

アンケート結果:192件

- ・令和元年度未開催分の追加研修

テーマ:正しい病院のかかり方(医療介護連携編)

講師:社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院

法人内・法人外連携推進担当課長 船山 俊介 様

撮影:令和2年10月中予定

公開:11月中予定

③オープンカンファレンス

新型コロナウイルスの影響で開催未定

④意見交換会(資料4)

- ・各関係団体窓口一覧の作成, 24団体長宛てに5月配信済
- ・ホームページ上の「各関係団体の皆さまへ」に掲載済
- ・各関係団体窓口一覧の作成に関する規定について, 一部挿入文追加

(2) 連携強化

①看取り

- ・第6回函館市医療・介護連携多職種研修会にて、前年度に引き続き「看取り」をテーマに開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で来年度の検討とする。
- ・施設看取りへの支援
各関係者団体との共催にて、施設看取りの事例報告会開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で開催未定
- ・在宅看取りへの支援
看取りアンケートの集計結果をもとに、事業所訪問・在宅看取りの事例を選定、事例報告会を検討していたが、新型コロナウイルスの影響で開催未定

②入退院支援

- ・『はこだて入退院支援連携ガイド』を活用した研修会（退院支援分科会主催）
新型コロナウイルスの影響で開催未定
- ・『入退院支援連携強化研修会』（情報共有ツール作業部会主催）
新型コロナウイルスの影響で開催未定

③急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催）

『急変時対応研修会』

令和2年3月12日開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響で開催延期

(3) 多職種連携の専門性の向上

①函館市における多職種連携への理解の促進（出張講座の実施）

令和2年9月15日 要約筆記登録員研修会 模擬現場

障害者生活支援センターぱすてる 講義（40分）

(4) 人材育成

①センター主催研修会への見学参加（出前講座の実施含む）

動画研修の案内配布

2) センターホームページ「コラム」の掲載について

(1) 令和元年度 第5回函館市医療・介護連携多職種研修会 座長, 講師のコラム

「医師・施設相談員・在宅ヘルパー・病院看護師

～それぞれの立場からの看取り～」掲載

(2) 令和2年7月～「認定看護師の役割と活動」(2か月毎に掲載)

①感染管理認定看護師 7月6日掲載

②緩和ケア認定看護師 9月10日掲載

③乳がん看護認定看護師 11月掲載予定

3) 研修情報一元化と提供について(資料5, 6)

(1) 令和2年4月～令和2年9月掲載分

他団体主催・共催 5件

センター主催・共催 2件 合計 7件

(2) 研修情報一元化と提供に関する規定について, 一部挿入文追加

○協議事項

1) 第6回 函館市医療・介護連携多職種研修会について

(資料7, 8, 9, 10)

(1) 内容

(2) 役割分担

(3) 新型コロナウイルスへの対策について

【令和2年度 多職種連携研修実績および予定表】

目的（テーマ）	内容	形式				定員	時期
		規模（会場）	形態	対象者	レベル		
(1) 相互理解の促進	① 医療関係者向け研修 『訪問看護師の機能と役割』 講師：社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 在宅療養支援室 訪問看護 看護師主任 白川 直子 様		動画にて講義	医療関係者	初級～中級		9月11日 ～9月30日 まで公開 (終了)
	② 介護関係者向け研修 『高齢者の身体的特徴（フレイル）と 主治医に伝わりやすい報告の仕方』 講師：医療法人社団恩村内科医院 院長 恩村 宏樹 先生		動画にて講義	介護関係者	初級～中級		8月11日 ～8月31日 まで公開 (終了)
	『正しい病院のかかり方（医療介護連携編）』 講師：社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 法人内・法人外連携推進担当課長 船山 俊介 様		動画にて講義	介護関係者	初級～中級		11月頃 公開予定 ※昨年度中止分
	③ オープンカンファレンス	中規模	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	100名程度	随時（未定）
	④ 意見交換会 各関係団体窓口一覧の作成，24団体長宛てに配信 各関係団体窓口一覧の作成に関する規定について						5月に配信済 5月に掲載済
⑤ 第6回 函館市医療・介護連携多職種研修会 相互理解～在宅医療と介護，地域との繋がりについて～	大規模（中規模） （国際ホテル）	映画上映（99分） 講演会（30分）	医療・介護関係者	初級～中級	150名程度	11月21日 （予定）	
(2) 連携強化	① 看取り 施設看取りへの支援 『施設等での看取りケアの事例報告』*各団体との共催 在宅看取りへの支援 『アンケート結果の報告・在宅看取りの事例報告』						未定
	② 入退院支援 「はこだて入退院支援連携ガイド」活用促進 「はこだて医療・介護連携サマリー」活用促進 ※各団体・各機関との共催 ※退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働						未定
	③ 急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催） 『急変時対応研修会』	中規模 （テレシアター）	パネルディスカッション	医療・介護関係者	中級～上級	100名程度	3月頃の開催を検討中 ※昨年度中止分
(3) 多職種連携の専門性の向上	① 函館市における多職種連携への理解の促進 ※各団体・各機関との共催	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	30名程度	随時
(4) 人材育成	① センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内 ※出前講座メニューの更新	随時	動画にて講義	医療・介護学生 （教員）	未経験者	数名	随時

【令和2年度 多職種連携研修計画】（参考）

目的（テーマ）	内容	形式				定員	時期
		規模（会場）	形態	対象者	レベル		
（１）相互理解の促進	① 医療関係者向け研修 テーマ：未定	中規模	座学講義 講師：未定	医療関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	② 介護関係者向け研修 テーマ：未定	中規模 （テレシアター）	座学講義 講師：未定	介護関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	③ オープンカンファレンス 『多職種による症例の振り返りと共有』	中規模	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	100名程度	随時
	④ 研修会コーディネート	※医療・介護各関係団体窓口一覧の更新（団体の追加検討）					
（２）連携強化	⑤ 看取り 1) 大規模研修会 テーマ：未定 2) 施設看取りへの支援 『施設等での看取りケアの事例報告』 ※各関係団体との共催 3) 在宅看取りへの支援 『アンケート結果の報告・在宅看取りの事例報告』	大規模 （国際ホテル） 中規模 （テレシアター） 中規模 （テレシアター）	対話体験（シンポジウム・GW） 座学講義 座学講義	混合 介護関係者 在宅支援専門職	中級～上級 中級～上級 中級～上級	300名以上 100名程度 100名程度	11月21日 未定 未定
	⑥ 入退院支援 1) 「はこだて入退院支援連携ガイドを活用した研修会」 2) 「はこだて入退院支援連携強化研修会」 ※各団体・各機関との共催 ※退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	小規模	対話体験（事例検討・GW）	実務者	中級～上級	30名程度	未定
	⑦ 急変時対応 ※急変時対応分科会実務者会議との協働	中規模	対話体験（シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	100名程度	未定
	（３）多職種連携の 専門性の向上	⑧ 函館市における多職種連携への理解の促進 ※各団体・各機関との共催 ※出張講座メニューの更新	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	30名程度
（４）人材育成	⑨ センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内 ※出前講座メニューの更新	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 （教員）	未経験者	数名	随時

【各関係団体窓口一覧の作成に関する規定】

函館市医療・介護連携支援センターでは、更なる医療・介護連携体制の強化を目指し、専門職の職能団体同士が直に連携・共同できる環境づくりの一環として医療・介護に関係する団体等の窓口一覧を作成いたしました。この各関係団体窓口一覧は、各関係団体へ配布させていただき、当センターホームページへの掲載もしております。

《活用目的》

- 各団体間での相互理解を目的にした意見交換会や研修会等の企画・運営の際の連絡調整のため。

※当センターとしては上記の目的での活用をお願いしておりますが、上記以外での活用については、各団体同士にてご確認いただきますようお願いいたします。

《掲載の条件》

以下の条件をすべて満たす事

- 函館市内の医療・介護関係者が所属している団体等であること。
- 公益性があり、営利目的ではない団体等であること。
- 函館市医療・介護連携推進協議会に参加している団体からの推薦がある団体等であること。

ホームページ上で掲載した研修情報一覧（令和2年4月～令和2年9月）

月	研修名称（団体名）	件数
4月		0件
5月		0件
6月	第160回 国立函館病院合同教育講座 『都心の病院（慶應病院）におけるコロナ感染症への対応』 （国立病院機構函館病院）	1件
7月	函館ジェネラリスト・カレッジ vol.18 『コロナ禍で今後私たちの歩んでいく道は』 （函館ジェネラリスト・カレッジ・北海道ホームケア）	1件
8月	第161回 国立函館病院合同教育講座 『ヘリコバクターピロリ除菌時代の胃癌スクリーニング』 （国立病院機構函館病院）	1件
9月	第162回 国立函館病院合同教育講座 『最新ガイドラインに基づいた心不全診療のポイント』 （国立病院機構函館病院）	2件
	第80回 五稜郭セミナー on Web 『地域における在宅医療の役割』 『アブレーション治療と周術期抗凝固療法』 （函館五稜郭病院）	
合 計		5件

（その他）函館市医療・介護連携支援センター 主催・共催研修会 2件

【 研修情報一元化と提供に関する規定 】

函館市医療・介護連携支援センターでは、医療・介護関連の研修会を実施しているさまざまな機関や団体の研修情報を一元的に集約し、函館市内の医療・介護関係者が必要な研修情報を入手できるようホームページ上で公開しております。

《目的》

- 研修会の周知と参集のため。
- 他機関や団体が企画する研修会の開催日時や内容等が重複しないため。

《掲載の条件》

以下の条件をすべて満たす事

- 函館市内の医療・介護関係者が所属している機関・団体等が主催または共催の研修会であること。
- 函館市内の医療・介護関係者が対象となる研修会であること。
- 公益性があり、営利目的ではない研修会であること。
- 函館市医療・介護連携推進協議会に参加している団体からの推薦がある研修会であること。

第6回 函館市医療・介護連携多職種研修会（案）

日 時：令和2年11月21日（土） 14：00～17：00

場 所：国際ホテル 2階 天平

対象者：医療・介護関係者 定員150名程度

《参集方法》

- ①協議会参加団体（医師会，看護協会，在研，函医連，MSW協会，居宅連協，包括連協，訪リハ連協，訪看連協，老施協）
→各団体を通さず，センターから各医療機関・介護保険事業所等の多職種に向けて案内文を配布し，所属する機関等から参加申し込みをする。
- ②協議会参加団体（歯科医師会・薬剤師会・柔整・函鍼連）
→各団体を通して，会員に向けて案内配布する。
- ③その他（老健協，GH協会，ヘルパー連協，デイ協，栄養士会，歯科衛生士会，介護福祉士会，理学療法士会，作業療法士会，言語聴覚士会，社会福祉士会，精神保健福祉士協会，有サねっと）
→所属する各医療機関・介護保険事業所等に配布している案内文から参加申し込みが可能である旨を各団体長から会員へ周知していただく。
- ④教育機関
→各機関へ
- ⑤行政
→各機関へ

参加費：無料

懇親会：開催なし

テーマ：相互理解 ～在宅医療と介護，地域との繋がりについて～

目 的：映画鑑賞，講演により，在宅医療と支援するサービスとの連携について考える

構 成：映画上映，講演会

*資料8：タイムテーブル参照

○映画上映

映画タイトル：『ピア』～まちをつなぐもの～

上映時間：99分

*映画配給会社からのアンケートあり

○講演会

テーマ：在宅医療の不思議

時間：20～30分

講師：北美原クリニック 理事長 岡田 晋吾 様

座長：水越副部会長

○役割分担

開会挨拶 本間会長

閉会挨拶 参加者より依頼検討

総合司会 寺田部会長

講演会座長 水越副部会長

- 会場準備
- 案内係（受付対応・ホール内案内誘導）
- 会場係（コロナ対策用紙回収）
- 映像係（ブルーレイ・PC・プロジェクターの準備，対応）
- カメラ係
- マイク係（マイクスタンドへの誘導）
- 講演会撮影～医師会病院職員（映像担当）
- 撮影補佐

○開催までの流れ

7/17 コア会議（講演会内容等の打ち合わせ）

9/下旬 講師打ち合わせ

座長決定

10/1 会場打ち合わせ

10/6 研修部会メンバーへの発信

10/7 案内文の発信

（歯科・薬剤師・柔整・鍼灸の団体長宛てに案内配布依頼の発信）

10/30 多職種連携研修作業部会 第12回会議

10/30 参加申し込み締め切り

11/16 会場（映像確認）打ち合わせ

11/中旬 資料等準備開始

タイムテーブル

令和2年11月21日（土） 14：00～17：00（開場 13：30）

- 司会：寺田部会長 ●座長：水越副部会長
- 開会挨拶：本間会長 ●閉会挨拶：（参加者より依頼予定）

時刻	タイトル	主な講師	時間
13：30	開場	司会	
14：00	開会挨拶	司会 本間会長	5分
14：05	本日のスケジュールの説明 コロナ対策用紙記入の説明 回収	司会	10分
14：15	映画開始		99分
15：55	映画終了 休憩（換気、会場設置など） 映画アンケート記入依頼	司会	10分
16：05	講演 開始 座長 紹介	司会	5分
16：10	座長 挨拶 講師 紹介	座長	5分
16：15	講演		30分
16：45	質疑応答、講演終了	座長	10分
16：55	閉会挨拶 研修アンケート記入依頼	司会 （未定）	5分
17：00	研修アンケート記入・回収 （終了）		
合計			179分

研修概要書

名 称	第6回 函館市医療・介護連携多職種研修会
目 的	映画鑑賞・講演により、在宅医療と支援するサービスとの連携について考える
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター）
日 程	令和2年11月21日（土） 14:00～17:00
会 場	函館国際ホテル（住所：函館市大手町5-10 電話：23-5151）
テ ー マ	相互理解 ～在宅医療と介護，地域との繋がり～
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・映画上映 ピア～まちをつなぐもの～（99分上映） ・映画上映後，講演（30分） テーマ「在宅医療の不思議」 （座長）一般社団法人函館薬剤師会 常務理事 在宅医療福祉部長 水越 英通 様 （講師）医療法人社団守一会 北美原クリニック 理事長 岡田 晋吾 様 <p>※後日，岡田先生のご講演のみ動画配信する予定です。 準備が整い次第，改めてご案内させていただきます。</p>
参加対象	市内の医療・介護関係者
参加人数	150名程度
参加費用	無料 ※懇親会は開催いたしません
関係者参考	<p>【函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会】</p> <p>北海道医療ソーシャルワーカー協会 函館市居宅介護支援事業所連絡協議会 函館歯科医師会 函館薬剤師会 北海道看護協会 道南在宅ケア研究会 函館地域医療連携実務者協議会 北海道柔道整復師会 函館鍼灸マッサージ師連絡協議会 函館市地域包括支援センター連絡協議会 函館市訪問リハビリテーション連絡協議会 道南訪問看護ステーション連絡協議会 道南地区老人福祉施設協議会</p> <p>【函館市医療・介護連携支援センター】</p>
備 考	アンケート実施

研修会を開催するにあたっての新型コロナウイルスへの対応について

○研修会参加の皆様へお願い

研修会受講の際は、各自健康チェック（朝自宅にて体温測定）をして、発熱やかぜ症状がある時は、参加をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

- 受付にて体温測定をし、その際に体調などもあわせて伺います。
* 体温測定をして37.5度以上ある方、または体調不良のある方は、参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 参加者確認の為、座席に指名・所属部署・連絡先を記入する用紙を準備いたします。記入のご協力をお願いいたします。アンケート等の記入もございましたので、筆記用具のご持参をお願いいたします。
- 受付時に、備え付けの手指用アルコールで手指消毒を行ってください。
- マスクは各自で持参し、常時装着してください。
- 研修参加者は、研修開催 2 週間前～前日までの間は、感染リスクのある地域等への出入りは避けていただくようお願いいたします。

○会場について

- 参加者は、ソーシャルディスタンスを確保できるよう周囲 1 m 以上の間隔をあけさせていただきます。
- 使用するテーブル・椅子・マイク等は、使用前に必ず適正な消毒・清掃を行わせていただきます。
- 入場時に、体温測定、体調についての質問をさせていただきます。
- 会場には、手指用アルコールを準備させていただきます。
- 講師や司会、案内係等は、マスクを装着して対応いたします。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、急遽研修を中止する場合がございます。

中止の場合には、申込用紙に記載された連絡先にご連絡させていただきます。

【 第 6 回多職種研修会 当日スタッフ役割要領 】

★部会メンバー用

◎メンバー

- (11:30 集合) センター：八重樫課長，佐藤係長，近藤，鎌田
医師会病院職員：山田，甲谷
土手（講演会撮影担当）
- (12:30 集合) 総合司会：寺田部会長 講演会座長：水越副部会長
部会メンバー
- (13:00 集合) 医師会病院職員：長谷川，能戸
- (14:00～集合) 講師：北美原クリニック 岡田先生

会場の動き

* 13:15～17:00

●会場（コロナ対策の用紙回収）係（6名）

担当（ 鎌田 ）（ 甲谷 ）（ 山田 ）（ 京谷 ）（ 白川 ）（ 山本 ）

担当の列の確認，チェックをする

* 担当列→当日に図面配布

⇒司会より，コロナ対策用紙記入の話がでたら，担当列の用紙を回収する

⇒映画開始前に，用紙回収（記入もれがないか，必ず確認する）

* 回収の合図は，司会から出してもらう

* 筆記用具がない方へは，ボールペンをわたす（受付に準備）

アンケート記入もある為，回収はせずテーブルに置いておくよう説明

* 空いている席の用紙は回収しない（最後の片付けの時に回収）

⇒回収していない（空いている）席の番号をチェックしておく

⇒途中で入ってきた方の用紙の回収

（筆記用具と用紙記入については，開会前に司会よりアナウンスする予定）

●会場・マイク係（5名）

担当（ 斎藤 ）（ 阿部 ）（ 伊藤 ）（ 渡部 ）（ 川村 ）

・会場係（役割分担表 ◎◎）

⇒入場した方の，席の声掛け

前から順に座るよう声掛け

3席の1つに荷物を置かないように，真ん中の席を空けずに座るよう

に声がけしてもらう
密にならないように、声掛け

- マイク係（役割分担表 ◎）
⇒講演後の質疑応答の際、質問者はスタンドマイクで話してもらう
係は、スタンドマイク前で待機（ワイプ・ゴミ袋準備）
質問者をマイク前に誘導
マイク使用后、拭き取り用ワイプで拭く
*開会/閉会スタンドマイクの準備・撤去→ホテルスタッフ
マイク（会場中央に3か所）

●写真係（1名）

担当（ 益井 ）

- ⇒上映前に、正面から全体（参加者の数がわかるように）の写真をとる
*映画配給会社への、報告書に証拠の写真が必要な為
⇒開会/閉会挨拶、講演会等の写真をとる

●撮影補佐係（2名）*講演会撮影担当 土手

担当（ 甲谷 ）（ 船山 ）

- 撮影担当者の補佐（役割分担表 ◎）
⇒カメラの設置、片付け
- 撮影補佐：小型カメラ担当（役割分担表 ○）
⇒小型撮影用カメラの対応

後片付け

*17:00

- ⇒メンバー全員
アンケートの回収（映画アンケート・研修アンケート）
空いた席の最終確認
会場内の忘れ物の確認と回収
使用物品の消毒

研修会参加の皆様へお願い

参加者各位

昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、管理対策の為、下記に関しましてご理解を賜り、ご記入・ご署名をいただきますようお願い申し上げます。

映画上映前に係りの者が回収させていただきますので、それまでにご記入願います。

①～③のすべてに当てはまらない場合は、にチェックをしてください。

① 37.5度以上の熱がある。

② 風邪症状がある等、体調不良である。

③ 2週間以内に新型コロナウイルス感染者または濃厚接触者と接触した。

①～③のすべての項目に該当しません。

上記の記載に相違ありません。

令和2年11月21日

氏名

事業所名

事業所連絡先

※ご記入いただいた内容は、感染対策以外の目的には使用いたしません。

R2年度大規模研修 役割分担表

当日配布資料

	案内総括係 【1名】	案内係 【4名】	全体誘導係 【2名】	映像係 【1名】	会場・用紙 回収係 【6名】	会場・マイク 係 【5名】	写真係 【1名】	撮影補佐係 【2名】	撮影係 【1名】
(部会メンバー)									
船山								○	
京谷					○				
白川					○				
山本					○				
益井							○		
斎藤						◎			
阿部						◎			
伊藤						◎			
渡部						○			
川村						○			
10名									
(センター)									
八重樫課長	○								
佐藤係長			○	○					
近藤			○						
鎌田		○			○				
4名									
(医師会病院)									
長谷川		○							
能戸		○							
山田		○			○				
甲谷					○			◎	
土手(撮影担当)									○
5名									

* 寺田部会長 司会

* 水越副部会長 座長